

12/26 ご寄付ありがとうございます



日野町長(左)に目録を手渡す吉武勝広さん(右)

公益社団法人日田玖珠法人会より九重町に寄付金50,000円と鉛筆とノートのセットを寄贈していただきました。九重支部支部長の吉武勝広さんが九重町役場を訪れ、日野町長に目録を手渡しました。

いただいた寄付金は町の活性化のために、また、鉛筆とノートのセットは町内の小学校に入学する新一年生に使ってもらいたいとのことです。日野町長から「ありがとうございます。大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉が述べられました。

12/26 全国大会頑張りました!



(中央左から) 後藤葉奈さん、田代莉香さん

玖珠美山高校女子ホッケー部の後藤葉奈さんと田代莉香さんが、全国大会等の結果報告に訪れました。同校は11月に行われた全九州高等学校選抜ホッケー大会で準優勝、12月の第57回全国高等学校選抜ホッケー大会ではベスト16という輝かしい成績を収めました。

大会を終えて後藤さんと田代さんは「強豪校に勝つという目標を持ってやってきた。チームで楽しく悔いのない試合ができた」、「悔しい気持ちはあるが、悔いはない」と語りました。

1/8 令和8年消防団特別点検



服装点検の様子

令和8年九重町消防団特別点検が栗野河原運動公園で行われ、団員200名が参加しました。

小隊訓練(第10分団)や操法訓練(ポンプ車操法:第4分団、小型ポンプ操法:第8分団18部)等が行われ、日頃の訓練の成果が披露されました。また、式では、消防団活動への永年勤続や功労に対する表彰状・感謝状の贈呈が行われました。

消防団特別点検は、一般的に「出初式」と呼ばれ、防災意識の向上や消防団への理解と信頼を深めることを目的としています。

1/8 穴井さんおめでとございます



100歳を迎えた穴井ラクエさん(中央)

1月8日に穴井ラクエさんが100歳の誕生日を迎えられました。入所する施設を日野町長が訪問し長寿をお祝いしました。

穴井さんは九重町引治に生まれ、結婚後は野上・榎原地区で梨の栽培を続けてこられました。子ども3人を育て、現在は孫8人、ひ孫15人、玄孫1人に恵まれています。文芸に親しみ、地元の広報紙に俳句やエッセーを投稿されていたそうです。

長男の穴井法明さんは「100歳を迎えられてうれしい。健康で長生きしてほしい」と話しました。

1/16 一年の安全を願って



無事故・無災害を願って神事が行われました

九重“夢”大吊橋で安全祈願祭が開催され、出席した施設関係者ら約15名が今年1年の無事故・無災害を願いました。

大吊橋では毎年1月16日に、林業や土木関係者らが無事故、無災害を祈る「山の神祭り」の日に合わせ、安全祈願祭を開催しています。

神事後、日野町長が関係者へお礼のことばを述べ、「大吊橋は今年の10月30日で開業20周年を迎える。町の観光の拠点となり、多くの観光客を迎えられるよう関係者の皆様と協力していきたい」とあいさつしました。

1/30 佐世保のお魚いただきます!



みんなでおいしくいただきました

1月30日、九重町と姉妹都市である佐世保市で取れた魚（シイラ）を使用した給食が町内の小・中学校で提供されました。

佐世保市は1年を通してたくさんの魚が取れる水産資源が豊かなところ です。

1月は全国学校給食週間ということで、九重町では「つながり給食」というテーマで、町とゆかりのある場所の食材が使用されました。



シイラの磯辺パン粉焼き

2/1 令和7年度 九重町町民の日式典・講演会



功労者表彰、感謝状の贈呈が行われました

2月1日は九重町町民の日です。九重文化センターで式典と講演会が行われました。

式典では町行政・福祉等に貢献された方や、地域の活性化・賑わいの創出等に貢献された方へ功労者表彰・感謝状の贈呈が行われました。

講演会では、合同会社まちづくり事務所まちもり代表の 穠山和太さんあきやまかつひろによる「身近な風景が心に響く!~九重町の幸せのヒント」と題した講演がありました。



穠山和太さんによる講演

また、町民無料開放が行われた九重“夢”大吊橋では、42名の九重町民が訪れ、大吊橋からの景色を楽しみました。

功労者表彰

佐藤 徳幸 様	のりゆき 徳幸 様
武石 丸美 様	まるみ 丸美 様
田吹 誠進 様	せいしん 誠進 様
井原 昭文 様	あきふみ 昭文 様

感謝状の贈呈

穴井 邦男 様	あない くにお 様
永楽 清徳 様	えいらく きよのり 様
小城 富美代 様	こじょう ふみよ 様
陣の内地域を考える会 様	じんのうちいき かんが かい 様